

NPO法人じんかれん 第49回県民の集いin小田原 アンケート集計

2023年11月11日（土）小田原市三の丸小ホール

「ピアサポートの輪を広げよう！ 仲間があなたを支えます」（回答数50）

1

記入者	20未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	
年齢			4	1	11	11	19	

2

当時者	20未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	
年齢			3	2	8	1		

3

立 場	家族	障がい当事者	医療・福祉関係	その他
	31	14	3	2

4

お住いの市町村	小田原	横須賀	秦野市	海老名市	川崎市	南足柄市	伊勢原市	座間市
	8	7	4	4	4	3	3	3

お住いの市町村	厚木市	相模原市	葉山葦	茅ヶ崎市	平塚市	大和市	東京都	二宮町
	2	2	1	1	1	1	1	1

お住いの市町村	松田町	記入なし
	1	3

5

ピアサポートについてご存じでしたか？

活動内容を知っていた。

23

聞いたことがあった。

20

知らなかった。

4

記入なし

3

【本日の感想をお聞かせ下さい】（自由記述）

〈家 族〉

- ・難しく解りにくかった。リカバリーの事、シンポジウムの事はためになった。今日は体験有難うございました。
- ・相川先生のお話では、ピアサポートの力として、専門的知識に比べて实际的、実用的でより包括的な特徴を持つと言われました。まさに精神疾患は、医療(医師・薬)だけで治るものではなく、家族、友人、ピアサポートの存在が重要だと思いました。シンポジウムでは、4 団体、8 名のピアサポーターの方のお話に感動しました。特に体験に基づく話は、我が子と重なり実感します。
- ・とても良かったです。ピアサポートついて少しですが理解？出来た事をこの活動、サポートが広がっていくことを願います。同じ病気を持っている人達は、お互いに 理解できるのもっと広がってほしいし、私の家族の当事者も参加出来る事があれば良いと思いました。帰ったら検索してみます。行政の後押しをお願いして、広がってほしいです。
- ・ピアサポートとは仲間同士助け合って共に生きていく、互いに治療にむかってがんばる。少し良くなった人が助けていく。一人ぼっちにはならない。とても大切なことだと思うしそうしなければ本当に良くならない。病気が同じなので分かって貰える。今まさに必要だと思う。
- ・小田原駅より少し遠く案内の方に途中道を教えてもらい良かったです。有難うございます。感謝です。ピアサポーターの方のお話を聞かせて頂きとてもとても良かったです。皆様、お一人お一人心のこもったスピーチでした。
- ・ピアサポートされている方は、当事者の方が多いという事を知った。
- ・行政と一緒に動けたら(もっと)
- ・ピアサポートって何回か聞いたことはあっても、どうゆう事なのか、よく理解できていなかった。

改めて少しながら理解できたような気がします。各サポーターの方が色々大変な中で、貴重な発表をされており勉強になりました。これからも、浮き沈みなり生きていく中で大変なことたくさんあるでしょうが頑張って活動して行って欲しい。

- ・ 生の声を聞かせて頂き有難うございました。
- ・ ピアサポート 元氣貰いました。有難うございました。
- ・ 新装になった「小田原三の丸ホール」での集い。個人的には懐かしく(もう68年になります)市民ホールと当時言っていた会場が、場所も変わって素晴らしい所で、テーマもまさにこれから広めていった方が良い内容で感動しました。ピアサポーターお一人お一人の長いご苦勞もしのばれて得る所が多かったです。
- ・ ピアサポートの活動がもっと広がれば大変良いと思う。川崎ではピアサポート活動はほぼされていないようなので、他市のピアサポートセンターにお願い出来るのですか。「希望はあなたを見捨てない。希望をあなたが開いてほしい。」印象に残った言葉です。

「全県・全市に共通のピアサポートセンターがあるといいかな？」
- ・ 皆様、色々な過程を経て苦勞なさってリカバリーにたどり着いたとの事、大変でしたね。これからもいろいろあると思いますが頑張ってください
- ・ ピアサポートは、講演を聞いて、いかに大切な活動かと、深く理解しました。シンポジストは、当事者、ピアサポーターによってリカバリーに繋がったことや、ピアサポーターのデメリットな正直な話も聞けて良かった。
- ・ ピアサポートをしている当事者の生の声を聴けて、良かったと思います。
- ・ 相川先生からピアサポートについて、たくさん話が聞けて良かった。またピアサポーターの方々の話は、さらに良かった。ありがとうございました。

- ・勇気を出して発表して下さってとても参考になりました。
- ・ピアサポーターの体験談にサポート活動をしていると自分が助けられている時もあり自分のためになっていると伝える人が何人かいたのが印象的。
- ・ピアサポートの現状を知って理解が広げられた。自ら病気を持ちながら活動をしているのは感動するしかない。自分の現状を、大勢の人たちの前で話すのは勇気があると思うが、感心した。
- ・ピアさんのお話は、素晴らしいです。相川先生も良く受け取って下さいます。質疑応答も良かったです。
- ・海老名市では、ピアサポーター養成講座のようなものがないので、残念です。
- ・サポーターの話が聞けて良かった。
- ・娘は中学で病気を発症しました。強制入院で拘束を受け医療を一切受け付けなくなりました。人が信じられない状態になっています。ピアの方、本当に期待しています。外国のように移動型ピア活動実現を強く希望します。
- ・海老名市では、ピアサポーター養成講座のようなものが無いので残念です。相川先生の講演は、とても良かったです。ピアサポートについて講演を聞いたのは、初めてです。またピアサポーターの人たちは、立派な講演をしていて病気を持っているとは思えませんでした。
- ・当事者のお話がとても良かったです。
- ・相川先生のお話はとても解りやすくふに落ちる話でした。リカバリーについてもっと聞きたかったです。ピアサポーターの方たちの発表には心打たれるものがありました。病と共に行きながらピア活動をなさっているのは、本当に素晴らしいと思います。これからもますますご活躍なさってください。相川先生のシンポジウムのコーディネートとても良かったです。じんかれんの理事の皆様、梅の会の皆様お世話になりました。有難うございました。

- ・相川先生の語り口がやさしく解りやすく良かったです。ピアサポーターがもっと広まり当事者が利用できるようなればよいと思います。ピアのデメリットも話してくれたので良かったです。
- ・基調講演は、解りやすかったと思います。ピアサポーターの皆さんの発表がそれぞれ素晴らしかったです。家族のピアサポート活動も頑張りたいと思った。会場のピアの方の質問に対する答えも良かったです。

〈当 事 者〉

- ・ピアの活動は、重要で、人の役にたち助けている。
- ・相川先生のお話は、自分の活動を後押ししてもらったような気がした。シンポジウムは、ひとりひとりのリカバリーストーリーが聴けてよかった。みんな輝いて見えた。ピアサポーターとしてみんな誇りを持って活動している。少しでも自分が学べるところは、自分の活動に取り入れていこうと思いました。
- ・素晴らしい企画に参加させていただき有難うございます。相川先生、ピア活動をされている7名・支援者1名のみなさま「感謝」。多くの事を学ばせていただきました。
- ・先生のプレゼンテーションがとても良かったと思います。ピアサポーターの方の頑張りを見習いたいと思います。
- ・とても勉強になりました。ピアとしての活動内容、相川先生のお話も、もっと聴きたいです。
- ・小学校の頃いじめを受け不登校の経験ありとの事、ご自身のつらい(?)経験が実際にある方という事が、現在のお立場のきっかけに繋がっているという事が、とても説得力のあるお話になっていると思った。
- ・まずピアという意味が解らず困ったが、仲間・同僚という意味が解り納得した。本当に困った時に出会った人の事は、一生忘れることができない。感謝しかない。

- ・せんとらるパンダです。私がピアサポーターとして死ぬことを選ぶ人がいたら『とりあえず呼吸だけして下さい』って言います。私は、今のところ死ぬ気はないので安心して下さい。難しい質問してしまい申し訳ありませんでした。また参加したいです。有難うございました。
- ・本日は、素敵な講演会をありがとうございました。今回は、お世話になっている地域包括ケアセンターの方にお聞きして初めて参加させていただきました。まだまだ、ピアサポーターについてあまり存じてないのですが、人に話すことによる力は、私は、精神障害の当事者でありながら強く感じています。今後、多くの方たちにひろがっていったらよいなとおもいました。
- ・ピアの皆さん、先生のお話が聞けて良かったです。私自身、ピアを始めて自分の経験が他の方に響くことがあるというのを体感しています。自分の経験が力になる場面がある半面、実際の悩みに対応していて難しさも感じています。こういったお話を聞いた方がピアに興味を持って、もっと広く活動が出来るといいなと思います。ピアの方のお話を伺って、改めて色々な方が悩みを抱えた中で活動しているのだと心強い気持ちになりました。一つ一つの言葉に重みがありました。
- ・いろいろな話を聞けて良かったです。ピアさんのメリット、デメリットや、相川先生のピアサポーター、ピアスタッフの定義などにも触れて下さり（言葉だけがブームのように蔓延しているので…）ありがたく思いました。もっと色々な所でその話をして頂きたいと思います。マイナス面も言っていただけるのはすばらしい。ピア=精神障害者の仲間みたいになっていて他の病院やセルフヘルプグループについては、関心を持ってもらえない場合もあるので、もっと当事者の力、ピアの力が分かって貰えるように県内隅々まで普及するといいなと思いました。

〈医療・福祉関係〉

- ・勉強になりました。当事者だからこそその力について可能性を感じました。
- ・ピアスタッフとして雇用する場合サービスの受け手から送り手になるのではなく、新たな立場と

して送り手であり受け手であるという事を気づくことが出来ました。それまでとは違う状況である事から支援者としては、新たに生じる悩みなどを寄り添いながら応援していけるようにしたいと思いました。ピアサポーターの方々が活動して良かったことや、具体的な活動を聞くことが出来て良かったです。また、デメリットを正直に聞いたことで、よりピアサポーターについて理解できたと思います。登壇者の皆様ありがとうございました。

- ・当事者の方々のお話は、興味深いものがあった。

〈その他〉

- ・精神障害者の現状とピアサポートの歴史、そしてこれからますますこの当事者同士の支えあいの活動が大事なキーポイントになっていくことの展望が良く解りました。シンポジウムの中で、「今日は、夢がかないました。」との言葉がありました。一人一人が小さくても夢を持ち、実現に向けて支え合える社会になると良いなあとと思いました。
- ・パネルディスカッションの質問と、ピアサポーターの答えのやり取りが、本音で行なわれていて、本当に良かったです。

6. 【その他、今後の県民の集いのテーマにしてほしい事等】

- ・障害者の人が、会社で働けるようになるための何か
- ・じんかれんさんの活動を不勉強で知らなかったので、調べて、テーマを考えたいと思います。
- ・当事者の声を聴く機会を希望します。
- ・ものすごく難しい事だとは思いますが、伊勢原市ではピアサポートなどの言葉も知らないし、資源も話を聞ける場もものすごく少ないので、是非このようなピアサポートや、精神保健についてのシンポジウムなどを開催して頂きたいです。お願いします。こうした情報すら入ってきません。困っています。

- ・当事者一人一人にリカバリーストーリーがあると思うので、またこういったお話を聞ける機会があればよいと思います。本日は、ありがとうございました。
- ・色々な経験の自助会等の活動とかを知りたいです。(お願いする内容が間違っていたら、ごめんなさい)
- ・また参加したいです。
- ・精神科の薬の副作用ではないか。こんな副作用があるがどうしているか。担当医は変えてみても良いのか。要するに、くすりのQ&Aを、近い場所で開催してほしい。
- ・神奈川県の中で地域差というものがあると思うので、田舎町の課題を考えてほしいです。
- ・このような内容でも参加させていただきます。日程が合う事を願っています。
- ・精神障害がある人の当事者同士の結婚、出産、子育てなどの体験談
- ・自立と自律 分かち合い
- ・オープンダイアログについて
- ・県民の集いにふさわしい広報を行政の方々にお願いしたいです。県の便りに載せてください。
- ・親亡き後の事、どうすればよいか。
- ・統合失調症の患者でもみんな同じではない。それぞれのレベルに対応した施設の種類、行政の関わり、生活の仕方等を紹介してほしい。
- ・やはり、当事者、ご家族のご苦労のお話を聞かせてほしい。
- ・親亡き後、後見人制度の落とし穴、就労に向けて、とじこもり(引きこもり)について。
- ・オープンダイアログの普及に力を入れてほしい。市長の方も、話を聞いたほうが良かった。